The Last Edition for the Year

To Club Presidents and Secretaries in district 2710 (Copy to Members)

2013.07 vol.13 Kure Rotary Club

Peace Through Service 2012-13

Governor's Monthly Letter

from Seiji Onoki

回顧、そして感謝 Appreciation & Memoirs from Governor

国際ロータリー第2710地区
2012～2013年度ガバナー

大木 精二

GOVERNOR：Seiji Ohnoki

地区内74RCの会長、幹事を始めとする3280名全ての会員の皆様に対し、私からの最後のメッセージをお届けします。

数々の不安に駆られ乍らスタートした一年前でありましたが、私の分身であるガバナー補佐や地区役員、就中各クラブの会長さん等大勢の方々の温いご指導とご支援のお蔭で、何とか目指すゴールに辿り着けたような気がしています。その中でも特に有難かったのは、パストガバナー皆様の常に変らぬ慈愛に満ちた眼差しで見守って頂いたことで、非力な私の勇を鼓舞するに余りあるものがありました。感謝です。ガバナーの身勝手な要望を全身で受け止め、誠実に履行して下さった全てのガバナー補佐の方々に感謝です。公式訪問で参上した際、各クラブがロータリー運動推進に、地道な努力を続けている実態を知るにつけ、爽やかな満足感に包まれて帰路に着けたこと―この充実感は、会長皆さんからの私に与えられた最高のプレゼントとして忘れることは出来ません。感謝です。

この様な記述をしていますと枚挙にいとまがありませんので論点を変えますが、総括しますと達成感より、ガバナーの力不足がもたらした悔いの方が多い一年でありました。年初私はガバナーの最重要任務は、地区内全クラブのボトムアップによる強化であると高言し、地区はクラブを支える為に存在すると明言しました。ロータリーの基本を学ぶ会員合同研修セミナーの実施を通じた会員資質の向上もその一環で、私の信条「もっとロータリーを！心と行動に」への対応を示すものでした。3ブロック合計で約600名の受講者をみたものの、所期の目的にどの程度適ったのか、皆さんのご高批を待たねばなりません。

「未来の夢計画」移行に際しての度重なる講習が、クラブレベルの理解促進に効果的であったのかどうかも、残念乍ら十分な把握が出来たとは言えず、実施年度の沖田ガバナーにご迷惑を掛けるのではと憂慮しています。

最大の痛恨事は山口中央RCの解散です。小規模クラブ(山口RCは7名)に対する問題意識は、ガバナー間でも代々引き継がれてきたものですが、山口中央RCの場合は、私の感度の鈍重さが為せる失態であります。もっと早く行き詰まりを察知していれば、又何らかの事前相談があれば相応の手が打てたのにと切歯扼腕頻りですが、これを契機として今後の小規模クラブ対策の教訓になればと願う許りです。一方、恐らくは西日本で最初と思われる「福山ロータリーEクラブ2710」の誕生は、我が地区の先進性と柔軟性が招来した快挙であり、今後の健全な発展を地区挙げて応援したいものであります。

私の任期の最後の山場とも言うべき二つのイベント、即ち5月17、18日の「ロータリー世界平和フォーラム」、及び5月18、19日の「日本青少年交換研究会・広島会議」、規模と内容は比較になりませんが、何れも地元開催の主管の立場で、相応の神経を使うものでしたが、共に成功裡に終了し安堵しています。第2710地区全ての会員のご支援ご協力があってのことで、改めて感謝申しあげます。本当に有難うございました。

以前にも書きましたが、此の一年、当地区ロータリーにおける最大の果報者は、ガバナーの私であったことを再度強調し、ガバナー月信最終稿の結びといたします。有難うございました。

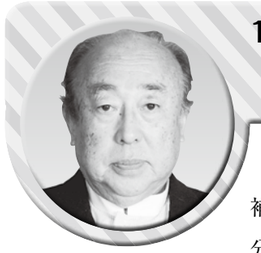
もくじ

◆ ガバナーメッセージ　(回顧、そして感謝) …… P1
◆ ガバナー補佐　退任のご挨拶（グループ1・2） …… P2
◆ ガバナー補佐　退任のご挨拶（グループ3・4） …… P3
◆ ガバナー補佐　退任のご挨拶（グループ5・6） …… P4
◆ ガバナー補佐　退任のご挨拶（グループ7・8） …… P5
◆ ガバナー補佐　退任のご挨拶（グループ9・10） …… P6
◆ ガバナー補佐　退任のご挨拶（グループ11・12） …… P7
◆ 地区代表幹事　退任のご挨拶 …… P8
◆ 各委員会　委員長　退任のご挨拶 …… P8～10
◆ 地区内RCの会員増減・出席率 …… P11
◆ 新入会員紹介 …… P12
◆ 編集後記 …… P12

7月号

１年を振り返って

Looking Over the Past Year



グループ１　ガバナー補佐　鷲頭　信

昨年９月より、ガバナー補佐の研修が始まり、自分の勉強不足を痛感しました。昨年７月９日、ガバナー補佐として最初の訪問は、歴史のある下関 RC でした。不安と緊張で戸惑いましたが、会長・幹事始め会員の皆様の温かいもてなしと友情によりなんとか無事終えることができました。ガバナー公式訪問では、大之木ガバナーのリーダーシップと会員の皆様の協力により、下関市内の５クラブ、油谷湾 RC、長門 RC すべて順調に終えることができました。10 月 20・21 日の地区大会の日韓交流パーティーで、韓国（仁川）の女性ロータリークラブ会員と交流を深めました。

２月 23 日の IM（長門市）はグループ１の全員登録で多くの参加を頂き、円滑に終えることができました。

又、公式行事以外では、11 月 28・29 日　ロータリー研究会（東京）に参加しました。４月 19・20 日　国際ロータリー第 3690 地区大会（韓国・仁川）に参加し、去年の地区大会で知り合ったメンバーと再会し、交流パーティーでは一緒にカラオケを歌い、楽しい一時を過ごしました。６月 23 日～ 25 日 2013 年国際ロータリー国際大会（ポルトガル・リスボン）に出席をいたします。この一年間はガバナー補佐として貴重な体験をさせて頂きました。

多くの素晴らしいロータリアン知り合いになれたことは、私の長い人生の中で大きな財産となりました。

最後に、大之木ガバナーを始め、ガバナー補佐の皆様、グループ内の会長、幹事はじめ会員の皆さまのご指導と友情にたいし、心から感謝申し上げます。

一年を顧みて

Looking Over the Past Year

グループ２　ガバナー補佐　篠原　勝

大之木精二ガバナーの心温まるお人柄。諏訪昭登地区研修リーダーの卓越したロータリー知識。そして地区委員の皆様方のご指導のお陰をもちましてガバナー補佐の大役をどうにか終わろうとしています。本当に有難うございました。グループ内の地元２クラブはともかく山陽側の５クラブは遠隔地でもあり顔馴染みも少なく、かなり緊張して例会訪問をしましたが、流石ロータリーの仲間、温かく迎え入れていただき、ほっとした気持ちでクラブ協議会からガバナー公式訪問に臨むことができました。ガバナー補佐の役割と責務の１つに地区とクラブのパイプ役となりクラブの運営活動がスムーズになるよう奨励されています。次年度から「未来の夢計画」新地区補助金についてグループ内での勉強会開催の要望にこたえられず、結果として適用が１クラブのみになり大変残念ですが、次年度への取り組みに期待しております。クラブ協議会ではＲＩ、地区に対する質問、要望など、所属委員会の役目に真剣に取り組んでおられる様子に感心しました。公式訪問ではＲＩ役員の立場であるガバナーが、各クラブの歴史、環境、現状がある中でクラブに対する深い思いやりの心で接しておられ、クラブも自信と安心感を持ってクラブ運営にあたられるものと思います。RLI には会長ノミニーが出席できます。ロータリーに関心が深くなり、何よりも他のクラブを良く知ることができて大変よかったとの感想が多くあります。次の方にも是非出席お願いいたします。ＩＭ開催は「平和と人づくり」のテーマのもと、ロータリーは新世代と如何につきあうか、基調講演、パネルディスカッションでは、みんなもっと元気を出そうとの結論でした。ともあれ少人数クラブの引き受けで、簡素のなかにも中身の濃い会にと、会員一同また出席者の方にもお手伝いして頂き、大変ご苦労様でした。指名を受けてからは緊張の連続でした。ガバナー補佐という責務からの解放感とやり終えた満足感とを胸に、大好きなバイクで北海道を旅してきます。大変貴重な経験と勉強の機会そして何よりも多くの知り合いを広められたことに感謝いたしております。

ガバナー補佐退任挨拶

Looking Over the Past Year

グループ３　ガバナー補佐　光浦　愼太郎

ロータリーには長く在籍していますが、入会以来「井の中のかわず」よろしく、よそのクラブに出向くといった事は滅多にありませんでした。それがガバナー補佐というお役目を戴き、当然の事ながら立て続けに他のクラブを訪問することになりました。

初めの間は戸惑っていましたが、いろんなクラブを訪問する度にそれはとても新鮮で、私自身「目からうろこ」状態に陥り、多いに勉強させて頂きました。そしてその都度感じた事は、各々のクラブ毎にそのクラブの生い立ちがあり、培われた伝統があり、個性があり…まさに「みんな違ってみんないい！」という率直な思いでした。

と同時に、ロータリーという所は、人数の多い少ないも含めていろいろ違いはあるけれど、要はそこにいるメンバー個人個人の心の持ち様、心構えであり、突き詰めれば「Service above Self」（超我の奉仕）という哲学を学ぶ一つの「人生道場」である－という事を、あらためて思い知らされ、思い知ったところです。

こうした事は、ガバナー補佐を経験し、或る意味で第三者的にロータリーを観ることが出来たからこそ至った見方であり、以前の私では思いもしなかった事でした。

今年度ガバナー月信９月号に、補佐就任挨拶という頁がありましたが、その中で「同じ一年を過ごすなら、多くの同志と語らい、巾広い友人ができ、充実した一年でありたい」と書かせて頂きました。今振り返って、幸いにもそれに近い一年を過ごすことが出来たと思っています。

しかし乍ら、只一つ心残りな事があります。それはグループ内の「山口中央ロータリークラブ」が、今年度をもって解散するに至った事です。

年当初クラブ訪問した時点では、少人数ながら素晴らしく充実していて、私としてはそれこそポール・ハリスの頃のロータリークラブの原点を見る思いさえしていただけに、本当に残念です。

私がこの件に係わったのは、時すでに遅しという時でありましたが、ガバナー補佐としてグループ内に目を配り、クラブ毎の実情を把握できていなかった事に対して忸怩たる思いです。

グループ内は元より、地区としても今回の件を大きな教訓として、いろんな意味で今後に生かしていかなければならないと思っています。

ガバナー補佐退任挨拶

Looking Over the Past Year

グループ４　ガバナー補佐　石丸　秀宣

グループ４のガバナー補佐の大役を大之木ガバナーより委嘱を受け 22 ヶ月が過ぎました。27 年前に徳山 RC に入会し、11 年前に会長を終え、クラブの写真同好会のお世話だけをしておりました。突然にガバナー補佐の拝命を受け戸惑っておりましたが、一昨年の９月から何度も補佐研修が開催されました。不十分であった最近のロータリーの知識を得る事ができました。あらためてガバナー補佐の責務の重要性を認識しました。

大之木ガバナーは本年度の信条に『もっとロータリーを！心と行動に』と掲げられました。６月には５クラブの会長・幹事予定者と「大之木ガバナーを囲む会」を開催し、ガバナーから信条と重点目標を直接語って戴きました。囲む会は７月から始まる会長・幹事に大きな刺激になりました。

ガバナー補佐は RLI のディスカッションリーダーも勤める事になり、クラブから選出された優秀な会員と一緒に勉強させて戴きました。従来型の一方的な講演より、参加者が一緒にそのテーマを討議する形式は大変いい方法かと思いました。早速、ガバナー公式訪問の２週間前のクラブ協議会で「職業奉仕あれこれ」をテーマに RLI 方式で①職業奉仕はロータリーの根幹② CLP と職業奉仕③職業奉仕と社会奉仕④ロータリーソング⑤四つのテスト⑥ロータリー用語⑦職業分類⑧職業倫理を討議しました。

２月にグループ４の IM を 212 名全員登録で開催しました。基調講演には岡田パストガバナーより「世界平和とロータリー」をテーマにスピーチを戴きました。田中 RI 会長は『人を助ける事が平和につながる』と端的に表現され、５月に「ロータリー世界平和フォーラム広島」が開催される事は大変意義深いと締めくくられました。本会議では５クラブの会長に「会長アワー」として夫々に 20 分のスピーチをお願いしました。「奉仕活動の現状とこれからについて」「ロータリーの思い出」「ロータリーと私」「国際奉仕への取り組み」「60 周年のあゆみ」と自由なテーマで語って頂きました。入会以来長年クラブで色んな事業に携わって来た５クラブの会長には 20 分は余りにも短かったのですが、ロータリーに対する熱き思いは会員一同に伝わりました。

この１年多くのロータリアンと知り合い友情を深める事が出来ました。在任中の皆様のお世話に感謝申しあげ、私の退任の挨拶と致します。有り難うございました。

ガバナー補佐退任の挨拶

Looking Over the Past Year

グループ5　ガバナー補佐　**海田　博文**

2011年8月末にガバナー補佐に決まり、9月には第一回ガバナー補佐会議にて大之木ガバナーより委嘱されガバナー補佐を務めてさせていただくことになりました。

始めに、AG会議、RLI研修会、PETS、地区協議会等に出席させていただき、ガバナー補佐の役割を教わりました。

続いて、7月より、グループ5の岩国・柳井5クラブを表敬訪問し、その後、ガバナー公式訪問致しました。振り返りますと、当初はとても忙しく活動していたように思います。特に、RLIディスカッションリーダーの役をさせていただいた事は、私にとっても非常にいい経験となり、今後のロータリー活動に役立てていきたいと思っております。

また、7月31日より地区の東北支援活動では、田村PGと田村前代表幹事と共に気仙沼市・石巻市・仙台市を視察させていただき、東日本大地震跡の痛々しい現況を見ましたが、ロータリー会員の地域復興に懸けるロータリー活動に素晴らしさを肌で感じました。

先日の国際平和会議での東日本大震災「絆」の部屋での報告を聞くと、本当の復興は正にこれからと云う事でした。

今年の4月7日には、グループ5のIMが行われ、「ロータリー財団未来の夢計画の実現に向けて」をテーマに田村PGの講演と共に伊賀財団準備員会メンバーをお呼びして、RLI方式で討議をしていただきました。引き受けである柳井西ＲＣの皆様のお陰で、無事終える事が出来ました。厚く御礼申し上げます。

最後に、ガバナー補佐として、いろいろな貴重な経験をさせていただき、ロータリーの素晴らしさを改めて感じました。

皆様のご協力に感謝申し上げます。有り難うございました。

ガバナー補佐退任のことば（1年を振り返って）

Looking Over the Past Year

グループ6　ガバナー補佐　**鵜野　俊雄**

○一言で云えば、「よく勉強をさせていただいた」でした。ガバナー公式訪問を中心に、7クラブへの訪問と、地区の研修会等で約50回の会合に参加しました。

5年前にクラブの会長をした時に学んだ理論に実践が追加された感があります。

○他のクラブをよく知っていなかった。という印象が強いです。

- 会員増強の第一は現会員への対応であり和気あいあいのクラブは非常に強いと感じました。
- 会員の近況を丁寧に時間をかけて紹介している、自己申告中心に紹介している、サラッと流している等、各クラブの力の入れ方に差がありました。
- 経費節減について、日頃自社内で採用している方法を導入している姿があまり見られなかったのは、各自反省すべきものと思われました。

○大之木ガバナーの特別プロジェクトの一つであります、三ヶ所で開催された入会5年未満の新会員への研修会は、大変好調で多くの会員から今後も継続すべきとの声がありました。

特に判り易い解説で具体的な話は大変有意義だったと思います。各クラブ内では教えてもらえない事が多い証拠であり、職業奉仕とか広報とかニュアンス、解説が難しいものに要望が多くありました。

IMを担当しての思いとして、一般的な研修は地区で担当してもらい、IMとしてはそのグループ近郊の問題について研修した方がよいと思いました。又親睦には力を入れるべきで、メーキャップをサインですます事が多くなり他クラブへの出席が少なく、相互交流のチャンスが少なくなっている事に対するものとすべきでしょう。

強制的に努力させられたおかげで報われる事の多かった1年でした。

感謝申し上げます。

ガバナー補佐退任に当たって

Looking Over the Past Year

グループ7　ガバナー補佐　**永井　勝康**

グループ7ガバナー補佐を引き受け、無事任期を満了することができました。

2012-13年度は広島廿日市RCがガバナー補佐を引き受ける年だとは聞いていましたが、まさか私に白羽の矢が当たるとは夢にも思いませんでした。ガバナー補佐を引き受けたものの、その役割はガバナーの補佐役をするものだという漠然とした印象しか持ちあわせておらず、何をすれば良いのかよく分からず大変不安な日々を過ごしていました。2011年9月18日第1回目の補佐会議後の懇親会の席で、大之木ガバナーから「永井さん一緒にやりましょう。」とはげましのお言葉をいただきました。ガバナーのこの一言をいただいたことで、私は今日までがんばれたと思っています。

この最初の補佐会議の数日後、大之木ガバナーから「RYLA」を広島廿日市RCで主催してほしいとの依頼がありました。「廿日市には世界文化遺産の『厳島神社』があります。是非、厳島の歴史と平和をテーマにした「RYLA」を主催してもらえませんか。」とのことでした。「厳島」と「平和」･･･？？？どのように結びつければいいだろう。大変難しいテーマを頂戴しました。しかし、全会員で知恵を出し合い、何とか「RYLA」をやりとげることができました。この「RYLA」を行ったおかげで、クラブ会員の枠を一層強めることができました。改めて大之木ガバナーからの依頼をお引き受けしてよかったと思っています。

クラブ訪問では、各クラブの会長・幹事始め会員の皆様は、何もわからない私を大変盛り立てて下さり、補佐としての務めを無事に終えることができました。大変感謝しております。さらに、このクラブ訪問を通じて各クラブの歴史を学ばせていただくとともに、各クラブともそれぞれの特色を大切にし、その特色を生かすクラブ運営をされていることに大変感銘を受けました。

多くのロータリアンに出会える機会をいただき、クラブを超えた仲間ができるとともに、すばらしい思い出ができたと喜んでいます。大之木ガバナー始め地区役員・事務局の皆様、グループ7各クラブの皆様、本当にありがとうございました。また、私を支えてくれた補佐幹事の大藤良治、梶田滋両氏に心より御礼申し上げます。

一年を振り返って

Looking Over the Past Year

グループ8　ガバナー補佐　**武安　紘二**

●過ぎてみれば、あっという間の一年間であったと思います。この一年、大之木ガバナーには大変なご指導を頂きました。また、地区の12グループのガバナー補佐の皆様にも数多くのロータリーの友情を頂き、感謝の思いで一杯です。●今年度、大之木ガバナーは地区信条『もっとロータリーを！心と行動に』を提唱され、会員がもっとロータリーの学習深化に努め、自己改善を行い変革することでクラブの活性化を期することが大切である旨の指針を示されました。●私のお世話させて頂いたグループ8の7クラブがガバナー信条に近づくことができたか、あるいは超えることができたかは、各クラブの判断を待つところではありますが、少なくともガバナー補佐としての私の独断をお許しいただくなら、7クラブはそれぞれ活動方針・計画に基づき、成果は見られたものと確信をしています。●呉RCは『地区大会』の実行に際し、献身的なお世話により、ものの見事に成功裡に終了いたしました。さすがグループ8のリーダークラブと実感いたしました。●呉東RCは国際奉仕・新世代奉仕に力点を置き、呉高専と中国・大連大学との交流協定調印達成は国を超えたロータリー奉仕であり●呉南RCはフィリピンへの海外プロジェクトの取り組みと、地域での清掃活動の市民運動化の推進役を努めています。●西条RCは独自の『西条RC奨学金』制度を新世代への奉仕事業として、学園都市の支援を続けています。●東広島RCは『Let's do it together！』（みんなでやろう！）を見事実践されたと思います。米山記念奨学事業と出席率の向上は、グループの範として活躍されました。●又、江田島RCと東広島21RCは、ともに18～19名の小規模クラブではありますが、江田島RC は今年度創立20周年記念を地域とともに見事に終えられました。そして東広島21RCは、今年度地区大会では6つの表彰を受けられ、きらりと輝く存在を見せて頂きました。要するにロータリークラブは『会員数の多寡ではなく、クラブ会員の心意気だ！！』と実感しました。●地区大会、インターシティミーティング、グループ別会員合同研修セミナーと例年になく学習機会を頂きましたが、グループ8の各RCの熱いご支援で何とか無事に次に継げることができそうです。●この一年間で一番『得』をしたのは、ガバナー補佐である私だと実感しています。関係の皆様方に重ねて感謝いたします。

一年を振り返って

Looking Over the Past Year

グループ9　ガバナー補佐　林　克宏

2011年9月18日に第1回のガバナー補佐会議が開催され、その席で大之木ガバナーエレクトより次年度のテーマを「もっとロータリーを心と行動に」又、サブテーマを「自分の言葉でロータリーを語れるロータリアンに」とされ、ロータリーの学習深化を最重点項目にされると聞いて大変な一年になると覚悟をしました。というのも私自身がロータリーについて何も勉強をしていなかったからです。グループ内7つクラブを訪問するのに何を話していいか皆目検討もつきませんでした。そんな中でRLIを勉強させて頂き、これを利用して各クラブを訪問したときに会員の皆様と一緒にRLI方式で勉強する事としました。グループ内の各クラブもこれを快く引き受けて頂きお互いに楽しくロータリー勉強する事が出来ました。

各クラブを訪問した時には会長さん、幹事さんをはじめ会員の方々が温かく迎えてくれた事に大変感謝し、厚くお礼を申し上げます。これまで他のクラブを訪問する機会が少なかった私にとって他のクラブの例会の内容、活動内容、特に奉仕プロジェクトに於いては各クラブ共に色々な取り組みをされていてこれらの事について今まで気づかなかったことも多くあり大変勉強になりました。

又、ガバナー補佐を受けた時に一番問題に思ったのはIMの事です。僅か26名の会員数なので会員に対する負担が大きく、高齢の会員も多く開催できるかどうか心配をしました。直ぐに実行委員会を立ち上げ、テーマを「学びて実行」とし、日時、場所はすぐ決まりましたが、講演会の内容をどの様にするのかが一番の問題でした。そこで基調講演はRC財団関係、もう記念講演はRIのテーマ「奉仕を通じて平和を」取り上げるようにしました。この様に二部構成として、基調講演は各クラブを訪問した時に質問の多かったRC財団の夢計画についての講演とし、もう一部は平和をテーマとした内容を検討しましたが、良い案がなくそこで新世代に目を向け教育問題を取り上げ、因島南中学の前校長岡本和信先生に「絶えたるを継ぎ、廃れたるを興す」をテーマとしてご講演頂きました。この講演で伝えたい思いはロータリーの理念に繋がる「奉仕･貢献」であり、これが21世紀の日本を創るキーワードだと話されました。二部とも好評を頂き安堵しました。懇親会は「エンジョイ・ロータリー、エンジョイ・IM」をテーマとして開催し、IMの目的であるグループ内の会員同士の親睦も深まり、絆も強まったものと思います。懇親会の間、講演頂いた講師の先生の周りは賑やかで講演会の内容に間違いが無かった事を確信しました。村上稔実行委員長をはじめ実行委員会の皆さんに厚くお礼を申し上げます。

最後にこの一年間を振り返って大過なく任務を遂行出来たのも大之木ガバナーはもとよりグループ9のRCクラブの会員の皆様の御協力によるものです。厚くお礼を申し上げます。又､IMでお世話になった因島ロータリークラブの会員の皆様にも厚くお礼を申し上げ、お礼の挨拶とさせて頂きます。有難う御座いました。

一年を振り返り

Looking Over the Past Year

グループ10　ガバナー補佐　梶田　千史

過ぎてしまうと本当に早く感じるもので、この一年、いや一年半は「矢の如し」でした。

ガバナーの職務は想像を絶するぐらい多忙な職務ですが、ガバナー補佐もそれなりに多忙だと思います。自クラブの例会、関連行事以外、IM会議を含めて出動回数は50回でした。

ガバナー補佐はガバナーより任命されるのですが、現状は各クラブからそれぞれの事情でクラブを代表して地区へ出向していると思います。任務はガバナーを補佐するのが第一です、それにはグループからの協力、クラブから協力、特にIMはクラブ会員の協力が無ければなりません､重圧もかかります。

グループから、クラブから絶大な協力を頂き無事に済んだことに感謝を申し上げます。

一番辛かったのは、クラブの方誰にも手伝ってもらえないRLIでした。セミナー受講の会員に対していろいろな質問を矢継ぎ早にするのですが、質問をする側は当然答えも知っていなければ出来ません。セミナーの前にはどの補佐もかなり勉強をしたと思います。

今までそこまでロータリーの事を掘り下げて勉強をしていなかった私にとって大変でした。

個人的には行事がどんどん増えている現状では、RLIとIMどちらかにして欲しいと思いました。

クラブ訪問で感じたことは、どのクラブもクラブ独自の雰囲気があり、奉仕活動もすべてそれぞれのクラブで考えて行っており、特徴があり行事も地域に密着し地域の方々に大変感謝を頂いているようでした。

補佐は各クラブの現状をガバナーに報告するのですが、各クラブの自主性に任せ訪問回数も、もう少し、少なくても良いのではないかと思いました。

大之木ガバナーのロータリーに対し真正面から職業奉仕を捉えた考えに対し、敬服をいたしますし、特にこの1年補佐として本当に補佐できたかどうかは、自信がありませんが、一緒に出来たことをありがたく、光栄に思っています。

そして12名のグループ代表のガバナー補佐と懇意になれたことをこれからの誇りにしたい、又ロータリー活動に対して後輩の指導に役立てばと思います。

この一年間グループの方々、そしてクラブの皆さんご協力ありがとうございました。

ガバナー補佐退任あいさつ

Looking Over the Past Year

グループ11　ガバナー補佐　宇田　信士

2011年6月G11ガバナー補佐役をクラブ内で受任して以来、その年の9月よりの研修期間と2012年7月よりの本番の1年間の計21ヶ月の任を終えるにあたり、本当に感慨深いものがあります。

とりわけ大之木ガバナーの人となりとロータリーに対する真摯な考え方に接した私は、自身深く考えさせられるものが多々ありました。ガバナーとして超多忙なスケジュールの中であったにもかかわらず全クラブの例会情報・活動計画書・補佐より提出の資料等、全てに細かく目を通されガバナー訪問にあたられるその姿勢には感動さえ覚えるものがありました。私自身のロータリー観に変化を感じさせずにはいられませんでした。大之木ガバナーにはいつまでもご壮健で地区ロータリーの指導にあたっていただきたいと願うばかりでございます。

私自身はというと補佐会議・研修セミナー・RLI・PETS・地区協・補佐としてのクラブ訪問・ガバナー同伴のクラブ協議会の司会と幾度となく試練を課せられ、そのたびに赤面の思いを致し「今までの20年間一体何をしていたのだろう」と反省致すのみでありました。ちょうど一年前、補佐訪問時の30分の卓話に何を喋ろうかと夜通し頭を捻って文案を絞り出したことも今となっては懐かしい思い出であります。

しかし、また貴重な体験をさせていただいたのも事実で、地区大会での韓国ロータリアンとの交流パーティーやIM・合同研修セミナーの主催、また国際色豊かな広島平和フォーラム参加等、思い出に残る体験もさせていただきました。また福山ロータリーEクラブの設立総会や、福山赤坂ロータリークラブと東京赤坂ロータリークラブの姉妹縁組提携の調印式に参加させていただいたことも清々しい思い出として残っています。

6月4日ガバナー補佐の新旧引継式を終え、少し寂しいような重責から解放されて嬉しいような不思議な感情が今入り混じっています。

二年に亘り任を全うできたのも大之木ガバナーはじめ、ガバナー補佐の同志達そして地区役員・事務局の皆様、IM実行委員長をはじめ委員の方々、とりわけG11のロータリアンのおかげと思っています。長い間ではございましたが、皆様ご協力ご支援まことにありがとうございました。

1年の回顧と感謝

Looking Over the Past Year

グループ12　ガバナー補佐　安井　雅彦

この1年間をほとんどロータリー一筋で、懸命に駆け抜けた感じがします。

今年度のガバナー補佐には、すでに寺戸氏が委嘱を受けAG会議も2回終わっていました。そんな折、彼が急病で倒れ入院加療が必要ということで、クラブへの復帰が不可能になりました。代わりの候補者を推薦することになり、ガバナー補佐経験のある私に白羽の矢が当たり、急遽3月18日にガバナー補佐を拝命することになったのです。戸惑いました。

「大之木ガバナーエレクトを囲む次年度会長・幹事会議」を手始めに、公式訪問、各クラブ訪問（5回)、IMを無事済ませることができました。5回のクラブ訪問では、各クラブとも温かい歓迎を受け、十分話し合いの場が持てました。公式訪問のフォーラムでは、クラブの現状分析・奉仕活動の実践について討議がなされ、ガバナーから適切な助言、コメントをいただき、有意義な時間を過ごしました。IMは各クラブに於いて、身近な所から真面目に奉仕活動を続けていれば、いずれはこの奉仕を通じて、平和への道に繋がることと考えテーマを「地域の求める奉仕活動」としました。講師にはNPO法人柳生壽憲理事長を招き、「あなたの笑顔が見たい」～地域に根付く社会活動～と題して基調講演をいただきました。

第2部の研修プログラムでは、各クラブで実際に実践されている、地域の人々に貢献でき、平和で明るい地域造りに役立つ内容を発表していただき、皆で学び合いました。

地区ではRLI・AG会議・PETS・地区指導者育成セミナー･地区協議会･地区大会･世界平和フォーラム等に出席して、さらに研鑽を深め、そこで多くのロータリアンに出会う機会を得、親交を深めることができました。

この1年間、何とかガバナー補佐としての責務が果たせたことは、大之木ガバナーを始め、地区役員の皆様のご指導と、G12内の会長・幹事さんはもとより、各クラブの会員の方々からのご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。

退任の御挨拶

Words from First Secretary

地区代表幹事　**松田　修典**

大之木精二さんが呉RCで三人目のガバナーの指名を受けられたのが、2009年の秋でした。

大之木さんの命を受け、私は地区代表幹事の大役を受けることになり、早速ガバナーノミニー年度に向けての準備に入りました。宇都宮、島村、田中、藤井、長行事さんに副代表幹事をお願いし、会計長は大上さんにお受け頂きました。以来、ノミニー年度までの半年間、ノミニー、エレクト年の２年、ガバナー年度の１年と計３年半、地区活動、委員会活動、諸行事に携わって参りました。この間副代表幹事、各幹事、委員長の皆様、カウンセラーのクラブ御長老の各位、クラブ、コホストクラブの皆様、それに地区事務局のお三方には絶大なるご支援、ご協力を頂き、何とか大過なく大役を果たすことが出来ました。厚くお礼を申し上げます。

又、真鍋ガバナー年度から20年余、当時の地区委員経験者も２～３名しか残っておらず、ノミニー、エレクト年度は解らない事ばかりで苦労の連続でしたが、柳井の田村ガバナー年度の幹事の皆様には懇切丁寧なご指導を頂きました。本当に有難うございました。

さらに、地区内12名のガバナー補佐の皆様には何かとご苦労いただき、地区内行事運営への協力、誠に有難うございました。

地区パストガバナーの皆様、とりわけ地区研修リーダー諏訪パストガバナーには不慣れな私たちの地区運営に多大なご指導、ご支援を頂き心よりお礼を申し上げます。

ガバナーノミニー年度はエレクト、ガバナー年度に向けての見習いの年度であったように思います。分らない事ばかりでしたが、まだまだ楽な気持ちで諸会合に参加するという１年でありました。

エレクト年度には一気に重責を背負った１年になりました。PETS＆地区研修セミナー、地区協議会、地区指導者育成セミナー等々、ガバナー年度に向けての初会議、会合には一段と熱が入ったものでございます。

ガバナー年度には、エレクト年度の諸行事に加え莫大な頻度の会議、会合、行事参加が加わりました。公式訪問、地区大会、IMなど、ガバナーの予定表には空白が無いくらいの多忙が続きました。

細々とながらまだ仕事をしているとはいえ、私は地区代表幹事として充分な仕事が出来なかったことは、本当に心苦しく思っております。

いずれにしても、残すところ１ヶ月、６月一杯で地区幹事卒業となりますが、他の各幹事は沖田ガバナー年度にも３年目の地区委員として残ることになります。これまでの経験を基に大いに活躍してもらえるものと期待をしております。

沖田ガバナーのご活躍と地区組織の発展をお祈りして地区代表幹事退任の御挨拶とさせていただきます。

会員組織委員会報告とお礼

Words from Chairperson

会員組織委員会　委員長　**松浦　秀夫**

2012-13年度の会員増強地区目標として、田中作治RI会長の「今後３年間年に３％の会員純増」を受けて、2015年６月末には2012年７月初頭の9.3%（切り上げて10%）会員増を目標に掲げました。

会員増強には新会員の勧誘、現会員の退会防止と新クラブの結成の３つが挙げられています。新会員の勧誘には女性会員、45歳以下の若い会員の確保が強調されています。

退会防止には、会員がロータリーについて深く学習することで、ロータリーを理解することが重要であるという観点から、ガバナーの意向によりグループ合同研修セミナーが山口、広島、福山の３ヶ所で開催されました。それぞれ３名のパストガバナーの講演を聴講し、参加した入会５年未満の会員がパネルディスカッションに参加し、熱心に討議していたことから、退会防止につながったのではないかと期待しています。

また、天野パストガバナーのご尽力により福山ロータリーＥクラブ2710が2013年３月31日に設立され、27名の新会員が加わりました。

このような状況の下、2012-13年度４月末の会員動向の情報が手元に届きました。昨年度の同時期と比較してみますと、入会者総数は+23名、退会者総数は－２名であり、昨年度に比較して+25名となっています。今年度４月末の会員数の増加は83名あるものの、会員数3%増のためには６月末までに96名の純増が必要ですので、あと13名を獲得しなければなりません。もちろんこれは退会者がいないという前提ですので、本年度も厳しい状況にありますので、これまでにも増してよろしくお願いします。

ご協力を心から感謝申し上げます。

クラブ管理運営委員会報告とお礼

Words from Chairperson

クラブ管理運営委員会　委員長　**志々田　幸治**

今年度は「会員の共感をよぶ魅力的な例会」、「出席率の向上」、「CLPの理解と実施の促進」を委員会の方針として取り組んでまいりました。魅力的な例会の開催により出席率の向上が図られると考え、またその手段として各クラブのリソース（Resource：資質・財力・工夫）を掘り起こし、これを核として活動に取り組んで頂いてはどうかと提案をさせていただきました。そのために各クラブの担当の方と意見交換を行い、担当の方々が創意工夫して例会を企画されている事例を聞かせていただくことができました。

特に地区協議会の分科会で出された事例の発表、意見交換を通じポイントを纏めると、

１）ロータリークラブは会員相互の親睦と意見交換ができる場であること

２）親睦は重要であるが、さらに会員相互の切磋琢磨による向上心こそがロータリークラブの魅力であること

３）問題点を会員が共有することから始めるとクラブの活動が活性化すること

４）地域との交流も活動の大きな柱であること

などでありますが、これら以外にも例会時間の設定などの課題の意見も出されました。

やはりロータリークラブの魅力は、会員個々の人生や職業の経験を基に活動に取り組んでいることが魅力的な活動を生み出しているリソースであることを確信しました。

最後に田村泰三カウンセラーには準備段階よりアドバイスをいただきましたことに感謝申し上げます。

関係者の皆様のご協力ありがとうございました。

2012-2013年度広報委員会の動き

Words from Chairperson

地区広報委員会　委員長　**坂田　健治**

本年度は、広報の中心にガバナーの意向により職業奉仕に重点を置いた活動をして参りました。カウンセラーの前田茂パストガバナーに地区協議会で「ロータリーにおける広報の基本的な考え方」と題して講演で大変意義のある話を頂きました。

また、一昨年・昨年とIT化が進み、地区のHP改変等々、IT活用による広報は前任者の廣實厚夫氏の応援を頂きながら、IT担当の大島淳稔氏が熱心にして頂き、充実したHPになったように思います。

広報補助金につきましては、応募のスケジュールが前年度と比べ非常に早くなり、皆様に連絡の不備もあり、本年度は該当するクラブが無かった事は本当に残念でした。

一年を振り返り、前田茂カウンセラー、そして前任者の廣實厚夫様をはじめ、広報委員会のメンバー、そして月信の田中利幸様、地区事務所の女性の方のおかげで、どうにか一年を終える事ができました。この場をお借りして、関係者の皆様に感謝とお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

ロータリー財団委員会報告と御礼

Words from Chairperson

地区Ｒ財団委員会　委員長　**藤井　清実**

2012-13年度の地区ロータリー財団は、本年度で終了する、人道的補助金部会（補助金・ポリオプラス）・財団情報推進部会（年次寄付・恒久基金）・財団奨学金学友部会・Ｒ財団夢計画準備委員会で組織されており、従来型のＲ財団と新しい制度「未来の夢計画」が同時進行で実施された１年でありました。

従来型のＲ財団は、登部会長、湯澤部会長、奥先部会長を中心に、それぞれの財団のプログラムを全て終了する事が出来ました、Ｒ財団創設第二世紀に向けての新しい制度「未来の夢計画」がスムーズに移行する為、Ｒ財団夢計画準備委員会では、長期間をかけ伊賀委員長を初め委員会メンバー全員での知識の共有と、地区全体への研修活動を実施いたしました。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである（ロータリー財団章典1050）、これから始まる新制度「未来の夢計画」に期待いたします。

最後になりましたが、ロータリー財団にご理解を頂き、ご協力をいただいたロータリアン全ての皆様に心から感謝をいたします、１年間ありがとうございました。

地区奉仕プロジェクト委員会報告

Words from Service Project

カウンセラー　南園義一 PG　西村栄時 PG　天野肇 PG
全般　島村充②呉　堀川国彦①下関　小野悟③柳井

○職業奉仕部会
委員会メンバー　大塩俊②呉　弘永裕司①下関
豊田清子③岩国
地区大会第１日目において広報委員会と連携し「職業奉仕を強調したロータリーの広報活動」研修プロジェクトを実行した。本研修については、12 月 1 日～ 2 月 28 日の間に各クラブで掲題についてのフォーラムを開催し、さらにアンケートを実施した。アンケートは年度内に結果をまとめ、各クラブへ報告する。さらに各クラブで本報告書を基にしたフォーラム等開催を期待する。

○社会奉仕部会
委員会メンバー　青山宏明②呉　山本修司①下関
藤麻一三③　安田利光③
有縁社会への回帰におけるロータリーの役割（地区大会にて記念講演と鼎談を実施した）
RCC 拡大支援
東北震災被災地への支援の継続
復興支援１
7 月 31 日～ 8 月 2 日被災地視察、漁船引き渡し
2 月 26 日～ 3 月 1 日漁船引き渡し、現地ロータリークラブ訪問
復興支援２
仙台空港プロジェクト　希望の鐘設置及びクラブバナーを飾る事業
復興支援３
被災地の子供 40 名を広島に迎え広島の子供たちと交流する事業

○新世代奉仕部会
委員会メンバー　上田功②呉　木下稔①下関東
山本茂男③岩国
・RYLA・RA
委員会メンバー　海生知亮②呉
松井繁之①下関　重村正明③岩国
RYLA 全国研修会への参加
RYLA　9 月宮島にて実施
RAC　海外研修　2012 年 9 月 15 日～ 17 日
台湾へ震災見舞いの御礼を伝える
台北 3480 地区との交流
・インターアクト
委員会メンバー　平本禎輝②呉南　三浦孝司①下関北　近藤穂積③柳井
第 36 回インターアクト地区大会を開催した（三原如水館高校主催）
韓国　第 3690 地区インターアクトとの交流
東城応援隊 IA が新設された（2013 年 2 月 10 日に認証状伝達式開催）
・青少年交換
委員会メンバー　山村貞夫②　上野宗則①下関東
河本栄治③柳井
1）留学生 3 名を派遣した
2）留学生 3 名を受け入れた
3）中四国 3 地区合同オリエンテーション

○国際奉仕部会
委員会メンバー　福田多喜二②呉　畑敏治①下関
中央　八百谷俊昭③岩国西
各クラブで活発な事業を展開
日韓交流会の実施

最後になりましたが、東日本復興支援に対し、地区内クラブ・グループの皆様より今年度も多くの義援金及びご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、地区奉仕プロジェクト委員会の各プロジェクト実施に当たっては、関係各位に多大なるご尽力、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

〈記：島村 充〉

米山委員長の一年を振り返って

Words from Chairperson

地区米山奨学会　委員長　稲葉　周三

2012 年 1 月　公益財団法人米山記念奨学会として新たな体制で臨む時に、地区委員長として貴重な経験をさせていただきました。クラブ会員の方々には残念ながら充分広報が出来たとは言えません。

この場を借り、気付きを書かせて戴きます。まず第一に奨学生の採用人数が 700 名と少なくなくなったこと。財団資金とクラブ会員からの寄付金運用の見直しをすることで安定的に奨学生数を見直してきました。

公益性を高めるため面接方法の見直し（応募学生に対し書類・面談の充分な時間と内容を高める）に努めてまいりました。優秀な学生達で採用基準点は拮抗して来ましたが、地区奨励の学生枠については厳しい結果となりました、今後の課題となります。

米山の奨学制度の特色としてのカウンセラー制度をより充実するためのカウンセラーセミナー等の開催も提起されています。

奨学生採用枠が少なくなることで世話クラブの減少は奨学生と各クラブ・会員との交流を進める機会が減少することとなり、従前とは異なる対策としてサブ世話クラブを創ることは必要ではないかと思っております。

クラブ会員お一人お一人の地区寄付額の達成と、奨学生との交流の場を創っていただきますようお願いいたします。

最後になりますが、私にとって委員長をさせていただき学生との交流をすることで、学生気質・国柄等を含め多くを学ばせて戴き感謝するとともに、無事役を終えますことは皆様のご支援の賜です。次年度委員長への更なるお力添えをお願いいたしましてお礼とさせていただきます。

国際ロータリー第2710地区　2012-13年度　75RCの会員増減・出席率　2013年５月度

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%) 当月	出席率(%) 平均	会員数 年度初(7/1)	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減
グループ1	長　門	3	84.14	92.49	32	33	5	3	2	1
	下　関	3	79.17	84.44	46	49	1	8	5	3
	下関中央	4	78.72	79.37	27	30	6	7	4	3
	下関東	4	76.51	82.03	45	47	0	7	5	2
	下関北	4	88.12	90.21	41	40	0	2	3	-1
	下関西	5	85.5	85.79	40	40	1	1	1	0
	油谷湾	4	100	100	12	13	0	1	0	1
	計		84.59	87.76	243	252	13	29	20	9
グループ2	萩	5	94.77	92.33	52	51	0	3	4	-1
	萩　東	4	98.86	98.79	24	21	0	0	3	-3
	美　祢	4	77.59	74.78	26	27	0	3	2	1
	小野田	4	90.69	84.65	42	43	1	4	3	1
	宇　部	4	86.63	88.06	50	51	2	5	4	1
	宇部東	3	73.75	71.46	19	17	2	0	2	-2
	宇部西	4	94.72	90.46	51	53	1	5	3	2
	計		88.14	85.79	264	263	6	20	21	-1
グループ3	防　府	4	92.59	89.73	53	54	0	5	4	1
	防府北	3	71.43	80.64	19	21	2	2	0	2
	防府南	4	82.86	87.04	32	35	8	6	3	3
	山　口	4	92.93	94.29	51	56	2	6	1	5
	山口中央	4	80	86.27	7	6	2	0	1	-1
	山口県央	4	93.75	97.74	32	36	1	8	4	4
	山口南	4	87.7	86.08	37	39	4	3	1	2
	計		85.89	88.83	231	247	19	30	14	16
グループ4	光	3	90.78	94.77	47	48	0	3	2	1
	周南西	4	96.25	98.81	42	42	3	3	3	0
	徳　山	4	95.5	96.39	44	48	1	10	6	4
	徳山セントラル	3	83.87	89.16	30	31	1	1	0	1
	徳山東	4	95.62	97.02	51	53	0	6	4	2
	計		92.4	95.23	214	222	5	23	15	8
グループ5	岩　国	4	75.09	78.4	57	62	0	8	3	5
	岩国中央	4	86.92	91.22	40	40	3	0	0	0
	岩国西	4	84.05	85.49	58	59	3	4	3	1
	柳井	4	100	100	31	33	2	5	3	2
	柳井西	4	99.04	99.18	29	29	2	1	1	0
	計		89.02	90.86	215	223	10	18	10	8
グループ6	広　島	4	97.92	99.19	110	111	0	13	12	1
	広島安芸	4	96.51	96.25	43	43	3	3	3	0
	広島安佐	4	95	87.82	22	21	1	1	2	-1
	広島東	4	94.41	96.78	88	89	4	10	9	1
	広島北	4	98.39	99.35	81	80	0	2	3	-1
	広島陵北	4	99.45	98.67	38	47	1	9	0	9
	大　竹	4	87.5	87.56	31	32	0	2	1	1
	計		95.6	95.09	413	423	9	40	30	10

グループ	クラブ名	例会数	出席率(%) 当月	出席率(%) 平均	会員数 年度初(7/1)	当月 末日	当月 内女性	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減
グループ7	広島中央	3	100	99.67	57	69	9	14	2	12
	広島廿日市	3	87.22	89.76	37	40	1	3	0	3
	広島城南	3	99.39	96.44	50	56	2	9	3	6
	広島南	3	99.19	99.32	86	87	0	3	2	1
	広島東南	3	100	100	85	84	8	7	8	-1
	広島西南	4	98.21	99.05	61	57	4	1	5	-4
	広島西	4	100	99.96	79	79	0	5	5	0
	計		97.72	97.74	455	472	24	42	25	17
グループ8	江田島	4	94.74	93.03	18	19	0	1	0	1
	東広島	4	99.19	99.4	29	31	2	2	0	2
	東広島21	3	77.19	84.77	19	19	4	0	0	0
	呉	4	87.63	90.97	72	73	0	3	2	1
	呉　東	4	91.51	94.63	31	34	0	3	0	3
	呉　南	4	83.54	90.04	53	55	4	3	1	2
	西　条	4	100	99.96	46	42	1	3	7	-4
	計		90.54	93.26	268	273	11	15	10	5
グループ9	広島空港	4	76.09	78.32	24	23	3	1	2	-1
	因　島	4	87	85.97	24	24	1	3	3	0
	三　原	4	90.87	91.45	63	63	2	5	5	0
	尾　道	4	84.15	86.19	69	70	3	6	5	1
	尾道東	3	89.28	88.61	54	51	0	2	5	-3
	瀬戸田	4	88	89.46	10	9	0	0	1	-1
	竹　原	4	87.78	90.46	33	35	4	4	2	2
	計		86.17	87.21	277	275	13	21	23	-2
グループ10	府　中	3	80.46	85.62	34	34	0	2	2	0
	福　山	2	97.95	96.82	78	79	0	7	6	1
	福山東	3	86.67	90.83	48	50	1	4	2	2
	福山丸之内	3	83.78	86.04	37	36	1	1	2	-1
	鞆の浦	4	84.82	88.32	27	28	0	2	1	1
	福山REC2710	3	98.72	98.05	0	27	3	27	0	27
	計		88.73	90.94	224	254	5	43	13	30
グループ11	福山赤坂	3	77.11	77.11	42	44	4	5	3	2
	福山北	4	91.85	95.84	48	47	0	0	1	-1
	福山南	4	82.84	85.44	57	60	1	5	2	3
	福山西	4	90.38	91.31	43	39	2	0	4	-4
	松　永	2	85.8	89.97	45	46	2	2	1	1
	計		85.6	87.93	235	236	9	12	11	1
グループ12	吉　舎	4	98.44	97.53	16	16	0	0	0	0
	三　次	4	78.84	79.95	40	39	0	4	5	-1
	三次中央	3	94.2	93.68	47	46	6	2	3	-1
	庄　原	3	90.73	92.93	36	36	4	0	0	0
	東　城	5	82.86	81.19	19	21	1	3	1	2
	計		89.01	89.06	158	158	11	9	9	0
2710地区計			89.24	90.64	3197	3298	135	302	201	101

新会員紹介 New Member Introduction

森山　朗
長門RC
2013年5月14日
総合建設業

鳥居吉治
下関RC
2013年5月13日
ケーブルテレビ

福田義彦
下関RC
2013年5月20日
生命保険

富山　勉
下関RC
2013年5月27日
食品工業

金井和義
下関東RC
2013年5月30日
団体生命業

渡辺重範
油谷湾RC
2013年5月1日
福祉事業

伊勢島紀行
萩東RC
2013年6月4日
石材業

宮川敬至
萩東RC
2013年6月4日
コンビニエンスストア

田村由実子
小野田RC
2013年6月5日
ホテルサービス業

山藤哲也
周南西RC
2013年6月4日
商業銀行

坂本信夫
徳山東RC
2013年5月29日
薄鋼板製造

大小田博之
広島RC
2013年5月14日
旅行事業

宮内直孝
広島東RC
2013年5月15日
産業機械製造

若林孝光
広島陵北RC
2013年5月8日
電気製品配布

鳥井均城
広島中央RC
2013年5月20日
石油製品配付

守下康弘
広島東南RC
2013年5月13日
建築材料販売

新本康弘
広島西RC
2013年5月23日
非破壊検査

金森勝彦
呉RC
2013年5月16日
新聞

荒木裕三
呉RC
2013年5月9日
地方銀行

作田佳史
三原RC
2013年6月4日
廃棄物収集・処理業

小川　実
尾道RC
2013年5月17日
商業銀行

宮地宏治
尾道東RC
2013年5月21日
鉄鋼配布

田中幸俊
竹原RC
2013年5月9日
食料品製造業

新宅透典
竹原RC
2013年5月9日
信用組合

宮地　潤
吉舎RC
2013年6月1日
郵便事業

水本行亮
三次RC
2013年6月6日
石油販売

花本好正
三次RC
2013年6月6日
老人福祉施設

田中紀昭
三次RC
2013年5月9日
新聞発行

謹んで哀悼の意を表します

下関東RC
故 **中村省三** 殿　（砂糖卸売業）
2013年5月10日ご逝去（享年77歳）
●ロータリー歴
2005-06 年度　地区幹事（新世代　RA・RYLA）
1982-83 年度　幹事、1998-99 年度 会長
1984-85 年度　会計、SAA 他各委員長
マルチプルポールハリスフェロー
第３回マルチプル米山功労者

岩国西RC
故 **辻堅太郎** 殿　（税理士）
2013年6月4日ご逝去（享年69歳）
●ロータリー歴
1987-88 年度　幹事
1998-99 年度　会長
2001-02 年度　地区大会実行委員長
2004-05 年度　G5 ガバナー補佐
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者

広島南RC
故 **米田節次郎** 殿　（出版）
2013年5月14日ご逝去（享年90歳）
●ロータリー歴
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
第３回米山功労者

尾道RC
故 **川口協治** 殿　（燃料油配布）
2013年4月30日ご逝去（享年66歳）
●ロータリー歴
ポール・ハリス・フェロー

瀬戸田RC
故 **筒井　正** 殿　（旅館）
2013年5月31日ご逝去（享年94歳）
●ロータリー歴
1977-78 年度　幹事
1983-84 年度　会長
1992-93 年度　分区代理
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者（２件）

編集後記 Editorial Note

月信委員会　委員長　**田中　利幸**

一年間、月信編集委員会を担当させて頂き有難うございました。大之木ガバナーの方針の下、月信をガバナーからのお手紙と言う位置付けとし、「ガバナーの言いたいこと、伝えたいことを、ソフト・ムードで皆様にお届けする」を念頭にし、「手にとって読んでもらう月信」を目指してまいりました。

表紙に手紙の国際郵便の封書をあしらい、ガバナーに失礼ながら、顔写真の代わりにイラストにさせて頂きました。また、ガバナーの「もっとロータリーを！心と行動に」のモットーの一助となるよう、ポール・ハリスの言葉、歴史的写真を毎月掲載して参りました。歴史の中に、新たな発見はありましたでしょうか？

最後に、一年間に亘り、原稿を寄せて頂きましたパスト・ガバナーの皆様をはじめ、ガバナー補佐、各委員会委員長、その他多数の方々に寄稿頂くと共に、アドバイス等も頂き、大変有難うございました。重ねて御礼申し上げます、また、月信委員会のメンバーの心強い、ご協力・支援に感謝申し上げ編集後記とさせて頂きます。

Taking this opportunity, I would like to express my sincere appreciation to all of you.
I wish your happiness and bright future.
Thank you so much!!

国際ロータリー第 2710 地区事務局　所在地：〒 732-0822 広島市南区松原町 1 番 5 号　ホテルグランヴィア広島 6F
TEL：082-506-0055　FAX：082-263-2323　E-mail：info@ri2710.com　URL：http://ri2710.com/